

## 部活動における新型コロナウイルス感染症予防計画～町田市立木曽中学校～

### 1 学校の基本方針

- ・感染症対策を十分に講じて、生徒の安全を最優先にした上で、校長の責任の下、部活動を実施する。
- ・緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されている期間においては、生徒の心情や心身の健康の保持を考慮し、活動時間や活動日数、活動内容を工夫して活動する。
- ・運動部活動における室内での活動や、文化部活動において飛沫感染の可能性がある部活動については、計画的に換気を行い、生徒同士が接触したり密になったりしないように工夫をして活動する。また、更衣場所についても、換気を行う。
- ・都中体連の主催する公式大会及びそれにつながる支部や市の大会、また、文化部活動が所属する組織が主催するコンサートや発表会については、各関連団体等の規定に基づいて参加をする。また、参加にあたっては、生徒及び保護者の同意を得る。

### 2 活動場所における感染症対策

- ・室内については、少なくとも30分に1回は換気を行い、活動する人数や方法を工夫して活動する。体育館では、ドアや窓等2方向について開放し、風通しをよくする。
- ・マスクの着用を基本とし、活動の内容でマスクを外す場合は、飛沫による感染がないように十分な距離をとるなど、感染症対策を講じていく。
- ・大会等の参加に伴い、やむを得ず食事を摂る場面では、換気、生徒同士の間隔の確保、黙食を徹底する。

### 3 活動前後の感染症対策

- ・活動の前には、生徒の健康観察を行う。土日祝日の活動においても、所定の健康観察カードに体温等必要事項を記入して、健康観察カードを顧問に提示する。体調等が優れない時は、活動に参加せず、自宅で静養する。
- ・部活動の前後において、手洗いや手指の消毒、うがいを行う。また、ボールや用具など、複数の生徒が触れる可能性があるものに触れる場合は、適宜手洗いや手指の消毒を行う。
- ・水分補給については、必ず自分の水筒やコップを使用する。
- ・活動前後の更衣や準備、片付けにおいても、基本的に、黙って行き、その間もマスクは着用する。

### 4 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

- ・部活動における感染症への予防対策について、生徒が考えて活動するよう指導する。
- ・活動の時間や場所、内容について、工夫して行っていく。
- ・部活動に限らず、日頃から感染予防を意識して生活するよう指導する。